

# 2024年 安かんきつ栽培管理指針

重点管理作業	月	旬	定期(基幹)防除		追加防除 (必要な場合実施)	定期(基幹)および追加防除 レ モ ン					
			み か ん	中 晩 柑							
● 苦土・石灰質資材の施用 ● 堆肥の施用と中耕 ● 間伐 ● 中晩柑の剪定	2	全	※必ず、生産工程管理日誌を提出しましょう。								
● 春草の除草 ● 春肥の施用 ● チッ素系葉面散布剤の散布	3	上	ミカンハダニ カイガラムシ類	クミアイアタックオイル アブロードフロアブル(※多発園のみ)	80倍 1,000倍	ミカンハダニ カイガラムシ類	クミアイアタックオイル アブロードフロアブル(※多発園のみ)	80倍 1,000倍			
● 花肥の施用(10aあたり硫酸20kg) ● 高接ぎの実施		中	樹勢維持		元 気 一 番	1,000倍	樹勢維持	元 気 一 番	1,000倍		
		下	※12月および1月にマシン油散布していない園地。		かいよう病(発芽前)	ICボルドー66D	40倍	かいよう病	ICボルドー66D	40倍	
● 夏肥の施用 ● 排水路の整備	4	上	(発芽後)		ミカンサビダニ	サルファール	400倍	ミカンサビダニ	サルファール	400倍	
● 摘果剤使用方法 ターム水溶剤 みかんの局部摘果、はるみの摘果:1,000倍 (満開後10~40日後) フィガロン乳剤 みかんの間引き摘果:2,000倍 (満開後20~50日後)		中	いしじおよび 開花の早い園地	コアオハナムグリ・ケシキスイ類	オリオン水和剤	40	1,000倍	樹勢維持	元 気 一 番	1,000倍	
● タイベックマルチの被覆 ● 水マグの施用		下	※アドマイヤーフロアブルは開花期に使用してはいけない。		コアオハナムグリ ケシキスイ類	エクシレルSE	5,000倍	コアオハナムグリ ケシキスイ類	エクシレルSE	5,000倍	
● 中晩柑の荒もぎ摘果	5	上	灰色かび病 サビダニ・ホコリダニ 黒点病	ストロビードライフロアブル アグリメック	3,000倍 2,000倍	600倍	灰色かび病 サビダニ・ホコリダニ 黒点病	ストロビードライフロアブル アグリメック	3,000倍 2,000倍	600倍	
● 夏草の除草 ● 温州みかん熟期促進(1回目) フィガロン乳剤 3,000倍 ※干ばつ時、樹勢低下樹の場合使用しない		中	ミカンハダニ ヤノネカイガラムシ アザミウマ類 カミキリムシ	クミアイアタックオイル トランスフォームフロアブル	150倍 2,000倍	2,000倍	2,000倍	アザミウマ類 カミキリムシ	クミアイアタックオイル トランスフォームフロアブル	150倍 2,000倍	2,000倍
● 中晩柑の仕上げ摘果		下	黒点病	ジマンダイセン水和剤 またはベンコゼブ水和剤	600倍	600倍	600倍	黒点病	ジマンダイセン水和剤 またはベンコゼブ水和剤	600倍	600倍
● 葉面散布(果皮強化と品質向上) カルピタP 770倍	6	上	※黒点病の追加散布(累計降雨量が200ミリを超える場合)		黒点病	エムダイファー水和剤	600倍	黒点病	エムダイファー水和剤	600倍	
● 温州みかん熟期促進(2回目) フィガロン乳剤 3,000倍		中	ミカンサビダニ ミカンハダニ ミカンバエ(成虫)	・ファインセーフフロアブル ・カネマイトフロアブル(※多発園のみ)	4,000倍 1,500倍	3,000倍	600倍	ミカンサビダニ ミカンハダニ ミカンバエ(成虫)	・ファインセーフフロアブル ・カネマイトフロアブル(※多発園のみ)	4,000倍 1,500倍	3,000倍
● 秋肥の施用...中晩柑		下	黒点病	ジマンダイセン水和剤またはベンコゼブ水和剤	600倍	600倍	600倍	黒点病	ジマンダイセン水和剤またはベンコゼブ水和剤	600倍	600倍
● 葉面散布(果皮強化と品質向上) カルピタP 770倍	7	上	ミカンバエの防除は7月下旬と8月上旬と下旬に必ず実施する。		ミカンバエ	モスピラン顆粒水溶剤	4,000倍	ミカンバエ	モスピラン顆粒水溶剤	4,000倍	
● 温州みかん熟期促進(2回目) フィガロン乳剤 3,000倍		中	品質向上	カルピタP	770倍	770倍	770倍	品質向上	カルピタP	770倍	
● 秋肥の施用...中晩柑		下	ミカンハダニ・サビダニ ミカンバエ 黒点病	ダニゲッターフロアブル スタークル顆粒水溶剤	2,000倍 2,000倍	600倍	600倍	ミカンハダニ・サビダニ ミカンバエ 黒点病	ダニゲッターフロアブル スタークル顆粒水溶剤	2,000倍 2,000倍	600倍
● 秋肥の施用...中晩柑	8	上	※ダニゲッターフロアブルは令和7年度に変更します。 (ミカンハダニの薬剤抵抗性を抑えるため2年おきに変更)		ミカンサビダニ	サルファール またはサンマイト水和剤	400倍 3,000倍	ミカンサビダニ	サルファール またはサンマイト水和剤	400倍 3,000倍	
● 葉面散布(果皮強化と品質向上) カルピタP 770倍		中	緑かび病 青かび病	極早生 ベルコートフロアブル	2,000倍	2,000倍	2,000倍	緑かび病 青かび病	極早生 ベルコートフロアブル	2,000倍	2,000倍
● 枝つりの実施		下	品質向上	カルピタP	770倍	770倍	770倍	品質向上	カルピタP	770倍	770倍
● 葉面散布(果皮強化と品質向上) カルピタP 770倍	9	上	注) ベルクートフロアブルは散布後丸1日間収穫できない。		緑かび病 青かび病	ベルコートフロアブル	2,000倍	緑かび病 青かび病	ベルコートフロアブル	2,000倍	
● 秋肥の施用...みかん		中	品質向上	カルピタP	770倍	770倍	770倍	品質向上	カルピタP	770倍	
● 夏秋梢の処理(不作樹の場合)		下	緑かび病 青かび病	極早生 ベルコートフロアブル	2,000倍	4,000倍	4,000倍	緑かび病 青かび病	極早生 ベルコートフロアブル	2,000倍	4,000倍
● タイベックマルチの除去	10	上	注) ベルクートフロアブルとベンレート水和剤は散布後丸1日間収穫できない。		水腐れ症抑制	ジベレリン液剤	しらぬひ(8分)はるみ(6分) 5,000倍 太田ボンカン(6分) 10,000倍	水腐れ症抑制	ジベレリン液剤	しらぬひ(8分)はるみ(6分) 5,000倍 太田ボンカン(6分) 10,000倍	
● 葉面散布(果皮強化と品質向上) カルピタP 770倍		中	緑かび病 青かび病	極早生 ベルコートフロアブル	2,000倍	4,000倍	4,000倍	緑かび病 青かび病	極早生 ベルコートフロアブル	2,000倍	4,000倍
● 秋肥の施用...みかん		下	品質向上	カルピタP	770倍	770倍	770倍	品質向上	カルピタP	770倍	770倍
● 秋肥の施用...みかん	11	上	注) ベルクートフロアブルとベンレート水和剤は散布後丸1日間収穫できない。		後期落果防止 ヘタ落ち防止	八朔・伊予柑・甘夏・清見・ネーブル マデックEW	3,000倍	後期落果防止 ヘタ落ち防止	八朔・伊予柑・甘夏・清見・ネーブル マデックEW	3,000倍	
● 枝つりの実施		中	緑かび病 青かび病	極早生 ベルコートフロアブル	2,000倍	4,000倍	4,000倍	緑かび病 青かび病	極早生 ベルコートフロアブル	2,000倍	4,000倍
● 枝つりの実施		下	樹勢回復	尿素	200倍	200倍	200倍	樹勢回復	尿素	200倍	200倍
● 樹勢維持・回復の葉面散布時には 万田31号 10,000倍 またはケルバック3,000倍を混用する。	12	上	注) ベルクートフロアブルとベンレート水和剤は散布後丸1日間収穫できない。		緑かび病 青かび病	ベルコートフロアブル	2,000倍	緑かび病 青かび病	ベルコートフロアブル	2,000倍	
● 貯蔵庫の管理		中	品質向上	カルピタP	770倍	770倍	770倍	品質向上	カルピタP	770倍	
		下	緑かび病 青かび病	極早生 ベルコートフロアブル	2,000倍	4,000倍	4,000倍	緑かび病 青かび病	極早生 ベルコートフロアブル	2,000倍	4,000倍
	1	上	樹勢維持	尿素	200倍	200倍	樹勢維持	尿素	200倍	200倍	

発行 ひろしま農業協同組合 芸南地域本部  
全国農業協同組合連合会 広島県本部  
広島県果実農業協同組合連合会

● 営農経済部 営農経済課 TEL(0846)45-3360  
● 安芸津アグリセンター TEL(0846)46-1017  
● 安浦店 経済 TEL(0823)84-2049  
● 川尻店 経済 TEL(0823)87-2931

## ◎ 施肥基準 ※収穫量に応じて施肥量は調整する。

(温州みかん:10a当たり生産量4トン目標の場合)  
(いしじ、中晩柑:10a当たり生産量3トン目標の場合)

肥料	春肥		夏肥		秋肥	
	3月下旬	5月下旬	10月~11月上旬	3月下旬	5月下旬	10月~11月上旬
元気	866	866	866	866	866	866
濃縮	348	348	348	348	348	348
極早生	4袋	3袋			7.5袋	6袋
早生・普通	3袋	2袋	6袋	5袋	4袋	3袋
いしじ	4袋	3.5袋	9袋	7.5袋	6袋	5袋
大津・青島	3袋	3袋	8袋	7袋	5袋	4袋

肥料	3月下旬		5月下旬		9月上旬	
	元気200	元気200	元気200	元気200	元気200	元気200
中晩柑	5袋	5袋	5袋	5袋	5袋	5袋

肥料	9月上旬		中晩柑一発358		8袋	
	元気200	元気200	元気200	元気200	元気200	元気200
苗木	1年生	80g/1樹	80g/1樹	80g/1樹	80g/1樹	80g/1樹
	2年生	150g/1樹	150g/1樹	150g/1樹	150g/1樹	150g/1樹
	3年生	300g/1樹	300g/1樹	300g/1樹	300g/1樹	300g/1樹

### ◎ 土壌改良資材

〈有機物資材〉必要に応じていずれかの資材を施用  
10a当たり施用量目安  
豊穰・こだわり健ピ・土の友...2トン アツミン...40~100kg  
牛ふん(中晩柑)...1トン コナツツビート...100~200個  
〈石灰質資材〉マリンカルまたは苦土石灰  
10a当たり100kg(前年未施用園140kg)  
※施用後、有機物資材と併せて中耕する。  
(苦土石灰...エコマグ、スーパーマグ、硫マグ)土壌分析で不足の場合、施用する。

### ◎ 除草剤使用基準

● ラウンドアップマックスロード  
使用時期:雑草生育期(収穫7日前まで) 使用回数:3回以内  
50~100倍(スギナには25倍)  
〔薬量10a当たり 500ml~1,000ml〕  
〔散布液量 10a当たり 50リットル〕  
※散布の際は専用のノズルを使用する。

● バスタ液剤またはザクサ液剤  
使用時期:雑草生育期(収穫21日前まで) 使用回数:3回以内  
100~200倍  
〔薬量10a当たり 500ml~1,000ml〕  
〔散布液量 10a当たり 100リットル〕  
※ていねいに散布。

● シンバー水和剤  
使用時期:3月、7月上旬(収穫7日前まで) 使用回数:2回以内  
土壌全面に散布または雑草茎葉に散布 750倍  
※本剤のミカン園での繰り返し散布は根腐れの原因を生じることがあるので夏期1回散布とする  
〔薬量10a当たり 200g〕  
〔散布液量 10a当たり 150リットル〕

### ★ 農薬散布時の注意点 ★

- 風の無い時を選んで散布する
- 散布の位置と方向に注意する
- 散布機の圧力は適切にする
- 散布量は適切にする
- 近接作物に飛散しないように注意する
- 使用時期・回数は基準に従い散布する
- 残液は、海・川・池に流さない